

オオムラサキ

学校HP <http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/18fujimi/>

富士宮市立富士見小学校学校だより
第10号 令和7年3月3日



学校教育目標	共に学び めあてに向かう 富士見っ子 ～違いを認め合い 互いに頑張る～		
本校で育てたい 資質・能力	①生活や既習事項を生かす力	③問題解決力	⑤協働する力
	②情報を集める力	④コミュニケーション力	⑥学びを振り返る力
	⑦言葉を上手に使う力(こどもたちから提案された力です)		

全校児童数(2月28日現在) 男子205名 女子172名 計377名

ご存じですか？紙の日プロジェクト

富士見小コミュニティ

校長 山口 佳之

環境美化教育優良校表彰 リサイクル部門 最優秀校を受賞

地域の皆さんとともに取り組んでいる富士見小学校の「紙の日」プロジェクトが、環境美化教育と地域の環境美化に大きく寄与しているものとして、平成19年度の環境美化教育最優秀校(全国で4校)に選ばれました。

富士見小学校区
コミュニティ推進協議会『紙の日』プロジェクト
集積拠点

富士見ヶ丘-①

後援 富士宮市

お問合せ先 富士見小学校区コミュニティ推進協議会事務局 TEL 23-3600

毎月1回ずつ水曜日

合言葉はゴミの日から紙をなくそう!

新聞の日には

新聞紙
折り込み広告



雑紙の日には

雑誌・カタログ・書籍
教科書・ノート・段ボール
包装紙・紙袋・菓子箱



平成24年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新聞	10	15	12	10	14	11	16	13	11	15	12	12
雑紙	17	22	19	17	21	18	23	20	18	22	19	19

この案内のある集積拠点に朝8時30分までにお出ください。皆様の御協力をお願いします。

看板の例は平成25年度のもので、最新版のカレンダーが4月までには掲示される予定です。

1月号の学校だよりで少しだけコミュニティの「紙の日プロジェクト」について触れましたが、このプロジェクト発足から世代が変わってきて、認知度が下がっているかもしれませんので、今回は、「紙の日プロジェクト」について改めて説明したいと思います。

各ご家庭のゴミを集積場所に出しに行ったときに、左のような看板が掲示されているか確認してください。もし、似たような看板があれば、そのゴミ集積所は、紙の日プロジェクトの集積拠点でもあります。指定された曜日の決められた日に、新聞紙または雑紙をその場所に出してください。古紙回収業者がパッカー車で回収します。

【月曜日…大岩地区】【水曜日…富士見ヶ丘・阿幸地・万野地区】【金曜日…三園平・ひばりが丘地区】です。

かつて富士見小学校でも、他校と同じように、年に2～3回、PTA古紙回収の日があり、役員や保護者が車を出して地域の古紙を集めて回り、業者に運び込んでいたようです。しかし、年に2回では、古紙がたまってしまい、その結果、ゴミとして捨てられてしまっていたわけです。そこで、「集めるしくみ」を変え、こどもたちへの「環境教育」、そして「地域の教育力」を育むための事業として、コミュニティが「紙の日プロジェクト」を立ち上げてくださったのです。

回収した業者が、買い取ったお金を富士見小学校コミュニティ推進協議会に支払ってくれ、さらにその回収量に応じて市からリサイクル奨励金をもらっています。これが、コミュニティの各団体や学校の活動補助金になります。

しかし、昔に比べると、その回収量も収益も減少している現状です。これには、いくつかの理由が考えられます。まず、古紙の引き取り単価が下がっていること。また、ペーパーレス化の推進やインターネットの普及による新聞購読者の減少なども考えられます。さらに、古紙回収ステーションがいろいろなところになったことも理由でしょう。リサイクル促進は、SDGs推進の面からもよい取組です。段ボールなどの古紙で溢れたコンテナを時々見かけます。ただ、「紙の日プロジェクト」の周知が足りなくて、地域の方が、わざわざ遠くに持ち運んでいて回収量が減ったのでは、申し訳ありません。もし、「紙の日プロジェクト」に御協力いただけるのでしたら、集積所の掲示板で指定された日に古紙を出してください。よろしくお願いします。

この取組のおかげで、富士見小学校は、平成19年度に、全国で環境美化教育最優秀校に選ばれ表彰されています。SDGsは、平成27年(2015年)に国連総会で採択されましたが、それより8年以上も前に富士見小学校では、環境への取組を始めていたのですから富士見小のこどもたちは自慢してよいですね。市内で最も若い富士見小学校ですが、調べていくと他校にない取組がたくさんありました。国蝶オオムラサキの飼育、学校と地域をつなぐコミュニティ、環境教育、勤労生産学習など、まだまだたくさんあります。そんな歴史を振り返り、私は、富士見小を他の学校と違う特色のある学校にしようと考え、来年度の学校教育目標を決めました。「美しく羽ばたく富士見っ子～国蝶オオムラサキに学ぶ～」です。また、学校経営目標は、「こどもの笑顔があふれ、保護者に信頼され、地域の誇りになる学校づくり」です。令和7年度の富士見小学校にご期待ください。

紙の日プロジェクト収益比較

	平成20年	令和6年
古紙売却益	890,520円	79,680円
奨励金	331,690円	43,440円
合 計	1,222,210円	123,120円

富士山学習 PART II 発表会

2月1日、富士山学習 PART II 発表会を富士根南中で行いました。富士見小は「南海トラフ巨大地震が起きたら～自助・共助・公助について～」をテーマに6年生がステージ発表を行いました。えのき学習で南海トラフ地震を想定し、実際に避難する際に必要な防災グッズや非常食などについて学んだり、体験したりしたことを代表児童が堂々と発表しました。



6年思春期講座

2月10日、6年生が思春期講座を行いました。助産師さんに男女の体の違いや第2次性徴による体の変化について説明していただきました。また、こどもたちは受精卵の大きさを実感したり、妊婦さんのお腹の赤ちゃんの心音を聞いたりしました。最後に、自分の好きなことを大切に過ごしてほしいとメッセージをいただきました。



委員会引き継ぎ式

2月7日、委員会引き継ぎ式を行いました。6年生は、どの委員会もよりよい富士見小のために工夫して活動してきたことを4・5年生にしっかりと引き継ぎました。運営委員会の新委員長は「誰もが安心して楽しく過ごせる富士見小にしたいです」と決意を述べました。



ヤギの学校

2月7日、2年生が生活科の学習で2匹のヤギ、メイちゃん、ユキちゃんと触れ合いました。こどもたちは、ヤギについて知りたいことを質問したり、餌をあげている様子を観察したりしました。最後に、一人一人、ヤギの背中やお腹をやさしくそつとなで触れ合いました。雌でも角があること、椿の花を食べること、触ってみて感じる命の温かさなど、見学や体験を通して多くのことを学ぶことができました。



6年生ありがとう集会

2月19日、6年生ありがとう集会を行いました。レクリエーションでは、猛獣狩りゲームと6年生〇×クイズを行いました。次に、各学年の代表児童が6年生に心を込めて手紙を読みました。6年生への歌のプレゼントとして、音楽の授業や学級で練習を積み重ねてきた「ありがとう6年生」と「僕らまた」を全校で合唱しました。6年生への感謝の気持ちが伝わる歌声でした。6年生からもお礼のメッセージと合唱曲のプレゼントがありました。心温まる素晴らしい集会となりました。

また、ありがとう週間では、一人一人が感謝の気持ちを書いた寄せ書きを作成し、6年生の教室前の廊下に掲示したり、休み時間に6年生と遊んだりしました。



3月の行事予定

3(月) 3・4・6年普4日課 13:00 下校
 4(火) 昼礼 3～6年普5日課
 5(水) ひばり号 富士見読書の日
 6(木) 4～6年普5日課
 コミュニティ第2回常任委員会
 7(金) 4～6年普5日課
 8(土) オオムラサキ教室
 11(火) 3～6年普5日課
 12(水) 1～5年普4日課 13:00 下校
 6年卒業式総練習⑤ 6年普5日課
 13(木) 4～6年普5日課
 14(金) 1～4年普4日課 5・6年普5
 学年末懇談会 学年会計監査
 給食最終
 17(月) 特4日課 11:45 下校
 18(火) 1～4・6年特4日課 11:45 下校
 5年卒業式準備 弁当持参(5年のみ)

19(水) 修了式1～5年 9:00 下校
 卒業式 10:00 こども安全の日
 20(木) 春休み ～4/7
 春分の日
 ※離任式は行いません。

【学校司書来校日】 5・6・13
 【ALT来校日】 6
 【SC来校日】 13
 【不登校支援員来校日】 7・14

紙の日プロジェクト3月

	大岩	富士見ヶ丘/阿幸地/万野	三園平/ひばりが丘
新聞・雑紙	10	12	14
雑紙・雑紙 段ボール	17	19	21